

MARIE et musique vol.8

堀 万里絵 メゾソプラノ リサイタル

Carmen

program

山田耕筰：ペチカ

山田耕筰：みぞれに寄する愛の歌

中田喜直：雪の降るまちを

中田喜直：おやすみ

ビゼー：『カルメン』より ハイライト

他

ピアノ 八木 智子

語り 堀 重章

2020年 2月24日(祝月)

14:00 開演 (13:30開場)

山形県郷土館『文翔館』議場ホール

990-0047 山形県山形市旅籠町3-4-51 023-635-5500

【料金】 前売り ¥2,500 / 当日 ¥3,000

【お問い合わせ】 Mail info@horimarie.com

Tel 023-681-0381 (堀)

【主催】 MARIE et musique 堀万里絵リサイタル事務局

【協力】 NPO法人 Mプロジェクト

未就学児の入場につきましては直接お問い合わせください。
プログラムは変更になる場合がございます。

牢屋で過ごすホセのもとにひとりの男性が訪れる。投獄された理由を尋ねると、ホセはある女の話を語り出した。

彼女の名は「カルメン」。自由を愛するジプシーの女だった……



MARIE et musique vol.8

堀 万里絵 メゾソプラノ リサイタル

タイトルの *musique* (ミュージック)とは、フランス語で「音楽」のこと
私の名前 *マリエ* は同じフランス語にすると「調和する」「混じり合う」「結婚する」という意味もあります
今回は雪国山形でぜひ聴いていただきたい冬のメロディと
日本で一番上演されているオペラ『カルメン』より名シーンを抜粋いたします
音楽と心が通う、素敵なひと時になりますように

堀 万里絵 *Mezzosoprano*

山形県立山形北高等学校音楽科卒業。国立音楽大学音楽学部声楽学科卒業。

東京二期会オペラ研修所第51期マスタークラス修了。修了時に優秀賞、奨励賞受賞。新国立劇場オペラ研修所第11期修了。

ビゼー『カルメン』タイトルロールをはじめ、モーツァルト『フィガロの結婚』ケルビーノ役、『コジ・ファン・トゥッテ』ドラベッラ役、プーランク『カルメル会修道女の対話』マザー・マリー役、ヴェルディ『ファルスタッフ』メグ役、プッチーニ『外套』フルーゴラ役、『ジャンニ・スキッキ』ツイータ役、ラモー『プラテール』（日本初演）ジュノン役、J.B.リュリ『アルミード』タイトルロール、シュトラウスII世『こうもり』オルロフスキー役などのオペラ作品の他、様々なコンサートに出演。

ベートーヴェン『交響曲第九番』をはじめ、モーツァルト『レクイエム』、フンメル『ミサ・ソレムニス』、ドヴォルザーク『スターバト・マーテル』などのソリストも務める。また、2006年より、大学同期のメンバーを中心とした演奏グループ【project IRIS】を立ち上げ、クラシックの枠にこだわらず音楽と触れ合えるコンサートを企画、出演している。近年ではフランスバロック音楽にも意欲的に取り組み、コンサートシリーズに出演。

第24回ソレイユ新人オーディション審査員奨励賞受賞。第19回日本声楽コンクール入選。第7回藤沢オペラコンクール入選。第16回日仏声楽コンクール第3位。

川部浩子、秋山恵美子、内田裕子、太田朋子の各氏に師事。二期会会員。 <http://www.horimarie.com/>

八木 智子 *Piano*

東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業、同研究科修了。

コンサート、オペラ公演、合唱団演奏会等の共演はもとより、新国立劇場小劇場、二期会を始め、各地のオペラ団体のコレペティートル、音楽スタッフとして活躍している。

1998年、ザルツブルクのモーツァルトテウム音楽院のサマーアカデミーにおいて、声楽マスタークラスの伴奏を務めた。また2004年度より、東京フィルハーモニー交響楽団のコーラスピアニスト及び鍵盤奏者として、様々な稽古、公演に参加している。

現在、東京音楽大学非常勤講師、同付属高校講師。(財)二期会ピアニスト。東京室内歌劇場器楽会員。

東京アカデミッシュカペレ、新都民合唱団、中野区民合唱団、中野クワイア、キリン合唱団、町田男声合唱マルベリー他ピアニスト。

故井口愛子、故三宅民規、故福森湘、故岡藤由希子、御辺典一、田島亘祥、平島誠也、N・シェトラの各氏に師事。

平成12年度文化庁インターンシップ芸術研修員。



堀 重章 (ゲスト) 語り

2016年より、朗読の会「幻耶」での朗読活動を行う。山形放送ラジオ『藤沢周平の世界(朗読)』に出演。

2018年12月には、混声合唱と管弦楽のための組曲『蔵王』で佐藤眞氏、山形フィルハーモニー交響楽団と共演。